

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

ガバナー月信 2月号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



Contents

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1 ガバナーメッセージ
(平和と紛争予防/紛争解決月間) | 9 地区大会 実行委員長 報告 |
| 2 青少年交換クリスマスパーティ 報告 | 10 コーディネーターニュース |
| 3 ローターアクト海外研修 報告 | 11 ロータリー財団 お願い |
| 5 IM 第7組 ロータリーデー 報告 | 12 ロータリーの友便り |
| 6 IM 第6組 ロータリーデー 報告 | 14 米山奨学委員会/ロータリー財団 |
| 7 「ロータリー学友会」発足レセプション | 16 2015年12月度 会員数・出席報告 |
| 8 東大阪中央RC クリスマス会 報告 | 17 文庫通信 |

ガバナーメッセージ 平和と紛争予防／紛争解決月間

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三
(大阪RC)



2014年10月RI理事会は、重点分野である「平和と紛争予防／紛争解決月間」である2月を紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間としました。

具体的にはロータリーは毎年、世界各地の大学に設置されたロータリー平和センターで、平和と紛争解決の分野の修士号または専門能力開発修了証を取得するための奨学金を提供しています。このフェローシップで留学する人はフェローと呼ばれ、フェローの多くが各国政府や、国連・世界銀行などの国際機関、国際司法裁判所などに就職し、平和構築の第一線で活躍しています。

ロータリーは毎年、世界中の候補者の中から各ロータリー平和センターで学ぶフェローを最高100名選びます。フェローシップは次の2種類があります。「修士号取得プログラム」は、平和と紛争解決・予防の分野の修士号取得を目指す人のための奨学金で毎年50名までに授与されます。

「専門修了証プログラム」は、既に平和・紛争解決の分野での経験があり、さらなるスキル向上をめざす社会人に授与される奨学金です。3カ月の短期集中型プログラムで、フェローはチュラロンコーン大学（タ

イのバンコク）で学び、研修が行われます。このようなシステムによって、ロータリー財団はロータリアンが、平和と紛争予防／紛争解決の為に研修と教育の実践を目指す若者に奨学金支援を行っているのです。

一方、私が携わっておりましてセーブ・ザ・チルドレンは、未来への平和に種をまくためには何よりも教育が必要だと考えています。

世界では、武力紛争の影響によって何百人もの子どもたちが学校へ通う機会を奪われています。武力紛争下という非人道的な環境の中で生き延びるために大人の役割を担わされることにより子供時代を奪われるなど、深刻な権利侵害を経験します。激しい紛争に見舞われた国の教師は「教育がなければ平和もありません」と、教育の重要性を強調しています。しかし、人道支援に搬出されたセーブ・ザ・チルドレンの予算の中から教育支援に割り当てられたのはわずかであり、需要に対して大きな予算不足が生じています。

国際社会は、紛争やその他の緊急事態の影響を受けた子供たちに対し、教育の機会を確保することを守らなければならないと思います。

私達ロータリアンは、平和や紛争解決の問題にもっと積極的に関心を持ち、貢献する必要があり、国内外の教育にもっと関わりを持つことが求められているのではないのでしょうか。

青少年交換委員会 ROTEX主催 クリスマスパーティー 報告

青少年交換委員会
委員長

磯田 郁子

(大阪東淀ちゃやまちRC)

日 時：2015年12月12日(土) 17:00～19:30

場 所：ヴィアーレ大阪

参加者：泉PG、片山GN、溝畑学友委員長、丸尾RA
委員長、青少年交換委員会9名、青少年交
換委員会元委員長1名、来日学生5名、派
遣候補生7名、ホストファミリー・派遣候補
生保護者13名、クラブ関係者5名、RAC
3名、ROTEX13名 合計60名

当2660地区青少年交換委員会では、このロータリーのプログラムで海外へ派遣されて帰国した学生達で組織している青少年交換学友(ROTEX)が活発に活動しています。その最も大きな行事が毎年年末に開催されるクリスマスパーティーです。

帰国したばかりの新メンバーがどきどきしながらも初々しい様子で司会を務め、矢野ROTEX会長はじめ以前からのメンバーがそれをサポートしている姿にこのプログラムのすばらしさを感じました。

今年8月からそれぞれの派遣国へ出発する予定の候補生達8名が、英語あるいは日本語でスピーチをし、昨年の8月より大阪で高校に通っている来日生5名が歌や踊りを披露し、大変盛り上がりしました。

最後にはそれぞれがアイデアを凝らして準備したクリスマスプレゼントの交換会があり、もらったプレゼントを手にとった学生達の写真を楽しそうに撮っている学生達の笑顔が印象的でした。来日生にとっては初めての日本でのクリスマスを、母国とはまたひと味違った雰囲気味わってもらえたのではないのでしょうか。





2015-16年度 ローターアクト海外研修 報告

地区ローターアクト
代表ノミニ

大角 慶規

(大阪東RAC)

訪問先：フィリピン共和国 ネグロス島 シライ
期 間：2015年11月21日(土)～24日(火)

11/21(土)～24(火)の間、ローターアクトの地区行事、「海外研修」を実施いたしました。

海外研修は、以下の3つの目的で2660地区ローターアクトでは毎年行っています。

1. 訪問国のローターアクター（今回は国際ロータリー第3850地区シライRAC）との交流
2. 現地ローターアクターとの共同奉仕活動
3. 研修参加者が和やかで友好的な雰囲気を持ち、安全で秩序ある団体行動を続ける為に、研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外体験を積み、今後における国際奉仕活動の学習を行うこと

今年度の行先は、国際ロータリー第3850地区フィリピン共和国 ネグロス島 シライローターアクトクラブ。地区ローターアクト委員2名、ローターアクター20名の計22名が参加いたしました。

今年度の「海外研修」は、ローターアクト活動の核となる社会奉仕・国際交流・親睦・専門知識開発の4つの活動がバランス良く出来たのが特徴です。また、現地の環境NGOで働いておられる日本人の倉田麻里さんも一部プログラムに同行して頂き、非常に濃厚な内容となりました。各分野の主な活動を紹介いたします。

【社会奉仕分野】

- Spark Up Dreams, Light Up Homes Project
現地のローターアクターが行う貧しい農村に太陽光電球を寄贈する活動で、私たちはシライ市からバスで1時間程度離れたパタッグという農村の村に訪

問し、50個の太陽光電球を寄贈しました。

●マングローブ植樹

現地の日本人倉田さんと共に現地のマングローブ植樹活動のお手伝いをしました。

●RotaCart and Feeding Program

バラリン村というシライ市内から少し離れた村の小学校に訪問し、子供たちに教材や給食を支給したり、子供たちと一緒に遊んだりしました。

【国際交流・親睦分野】

●研修内容の設定

ローターアクトの海外研修は、航空機のチケットだけをとって、研修内容は現地のローターアクターと英語でやりとりし、オリジナルの研修プログラムを作成しています。

●食事を通しての交流

Welcome Dinner では現地アクターと夕食を取りながら、英語で参加者自己紹介、男女別出し物披露等を行い、距離がぐっと近づきました。三日間の昼食と夕食は現地のローターアクターと共にし、英語での密な交流が出来ました。

【専門知識開発分野】

●Clash of Cultures

パタッグで日本とフィリピンの相互の文化を伝えるプレゼンテーションを行いました。日本側のプレゼンでは、日本の魅力を伝えるため、英語でプレゼンし、折り紙を教えたり、和菓子やお茶を振る舞い日本の食文化等を伝えました。

●文化遺産ツアー

シライ市は文化遺産が有名な都市なので文化遺産ツアーとしてBALAY NEGRENSE、THE RUINSを見学し、現地の歴史・文化を学びました。

以上が主な活動報告となります。今回の「海外研修」では大きなトラブルもなく、社会奉仕・親睦・国際交流・専門知識開発の4つの分野がバランスよく組み込まれた内容で充実したプログラムになりました。今回の研修で学んだこと、深まった絆を今後のローターアクトの活動に活かし、より充実した活動を

行っていきたいと思います。

最後になりましたが、今回の「海外研修」実施に際しまして、多方面でご協力頂きました関係先の皆様、ご指導・ご鞭撻を頂きました地区ローターアクト委員を始めとするロータリアンの皆様に感謝申し上げます。「海外研修」の報告とさせていただきます。



太陽光電球寄贈の記念写真 現地RAC会長と白川代表



マングローブ植樹活動



RotaCart, Feedingプログラム集合写真



パタッグにある鳥居の前で



折り紙を教えている様子



Welcome dinner 集合写真

IM 第7組 ロータリーデー 報告

大阪うつぼRC 会長

奥野 秀郎

IM実行委員会 委員長

中山 重積

(大阪うつぼRC)

テーマ：

ひとはみんなの為に みんなはひとりの為に

主催：第2660地区ガバナー 立野純三

ホストクラブ：大阪うつぼRC

日時：2015年11月7日(土) 13:00～16:30

場所：シティプラザ大阪 2階「旬の間」

登録者数：529名

出席者数：207名

大阪うつぼRCはクラブ創設から4回目のホストを務めることとなりました。今年からIMの呼称がIM7組ロータリーデーと変わりました。より一層ロータリアン皆様のロータリーへの奉仕に取り組む一日と位置付けし、更なる奉仕について考えようではないかとする姿勢ではないでしょうか。

今年度は、国際奉仕活動をテーマに長年アフリカ・スーダンにて医療活動、井戸水施設、教育などを支援されておられますNPO法人ロシナンテスの川原尚行理事長(医師)に、基調講演は「自分に誇りを持つ

て相手を理解する」と本会議では「真の国際協力とは」について開催いたしました。

国政不安な国への支援活動の難しさ、相手の懐に入り信頼を築くことの大事さを講演して頂き、本会議においては、川原理事長とロータリアンとの対話形式のディスカッションを行いました。

対話形式という初めての試みとなり、どのような内容の会議になるか全く分からずの不安と期待を持って川原理事長に委ね開催いたしました。ロータリアン皆様も国際奉仕においては関心を持ち、積極的な発言もあり大変有意義な会議となりました。

最後に、IM7組ロータリーデーを開催するに当たり、立野ガバナー並びに佐伯ガバナー補佐には大変なるご指導を賜りましたこと、また、最後の閉会式まで多数のロータリアンがお残り頂き盛大な会議になりましたことを厚く御礼申し上げます。



IM 第6組 ロータリーデー 報告

大阪天満橋RC 会長

山本 喬一

ロータリーデー実行委員会 委員長

小寺 一矢

(大阪天満橋RC)

ホストクラブ：大阪天満橋RC

日時：平成27年11月21日(土) 午後1時～午後5時

場所：コングレコンベンションセンター

(グランフロント大阪北館地下2階)

参加人数：260名(一般参加者含む)

テーマ：拉致問題から見える日本の姿

講師：中山恭子氏(参議院議員)

講演テーマ：拉致問題と国家の役割

パネリスト：中山恭子氏、西村眞悟氏(前衆議院議員)、荒木和博氏(特定失踪者問題調査会代表)

今から11年前、大阪天満橋RCは第6組のIMのホストクラブとして、そのテーマを「拉致問題を学び、考える—ご家族の生の声を聞いて—」とさせていただき、拉致被害者のご家族をお招きし、拉致の実態について学びました。

あれから10年以上が経過した現在、何か変わったのでしょうか？

被害者の方々は、いまだ一人も祖国の土を踏むことなく、またそのご家族らは、我々国民と国家に対して希望を託し、絶望することなく訴えを続けておられます。他方で、私たちは、拉致問題を我が事として受け止めてきたのでしょうか？

2015-16年度のロータリーデーは、改めて拉致問題を通して、我が国日本の姿を直視する学びの場として頂ければと思い、開催させていただきました。

基調講演では中山氏が、国民、国土を守るという国家の意思をはっきりと国際社会に表明しなければ、国家は存立できないことを強調されるとともに、日本に一番欠けているのは情報であり、北朝鮮によって多くの人が拉致されていながら適切な情報を取ることもなされていなかったことを指摘されました。

その後のパネルディスカッションでは、荒木氏が拉致は昔の事件ではなく今も起こる可能性があることを指摘されました。

そして、西村氏が人命に代えても拉致された国民を救出するという声明を内閣総理大臣に発して欲しいと発言され、中山氏も首相官邸が指揮を執り拉致被害者救出の一点に絞って行動していただくようお願いしていると訴えられました。

最後に、私たち日本人として為すべきことは何かの問いかけに対して、パネリスト全員が、被害者を何としても日本に帰したいと国民の多くが願うこと、拉致問題に対して関心を持続していただくことを強調されました。

さらに、拉致被害者の横田めぐみさんのご両親から「国民が一つになって拉致問題を政府に訴えることを忘れないで欲しい」というビデオメッセージもいただきました。

参加いただいた皆様からは、口々に良い企画だったとお褒めの言葉を頂戴しました。皆様にとって有意義なロータリーデーになったのではないかと思います。



第2660地区

「ロータリー学友会」発足レセプション 報告

ロータリー学友委員会
委員長

溝畑 正信

(東大阪RC)

日 時：2015年12月5日(土) 午後6:00～7:30

場 所：レストラン・ルミエール

大阪市北区中之島6-2-39

中之島プラザ13F

出席者：立野純三G、水野正人RI会長代理、David Changソウル国際大会(YLS)実行委員長、井上暎夫PG／ロータリー日本財団監事、岡部泰鑑PG／RI研修リーダー、高島凱夫PG／第3ゾーンARPIC、泉 博朗PG／地区青少年部門担当顧問、松本進也GE、AG、米山奨学、R財団、青少年部門各委員長ほかロータリアン、GSEアルムニ、PSC(元R財団国際親善奨学生)、ローターアクトOG／OB、初級・上級ライラ参加経験者、チームライラ、ROTEX/YE派遣候補生、米山奨学生・学友等 総勢130余名参加

国際ロータリーでは世界各地の地区に対して、過去に地区の青少年関連事業(RYLA・RAC・IAC・青少年交換・財団奨学生・GSE・米山奨学)参加者による「ロータリー学友の会」を発足させ、機会あるごとにロータリークラブの活動に参加頂き、「奉仕の精神」を持って、社会で活躍して頂けるようにして行くよう要請があります。

当地区としてもそれに応えて、ロータリー学友を12月5日(土)に開かれる地区大会に招待し、その後「ロータリー学友の会」発足レセプションを開催する事となりました。

この第2660地区ロータリー学友会設立にあたっては、泉青少年合同委員長会議議長、宮里ロータリー財団委員長、福田米山奨学委員長、高橋青少年活動委員長、西インターアクト委員長、丸尾ローターアクト委員長、磯田青少年交換委員長、樋口代表

幹事と会合を持ちました。

レセプションは、樋口地区代表幹事の司会のもと、立野ガバナーの挨拶、溝畑学友委員長のロータリー学友についての説明、水野RI会長代理の乾杯発声の後、ロータリー財団部門のGSEアルムニの生田英輔、PSCの齋籐安以子(大阪ネクストRC)、青少年奉仕部門のRAC OBの中村和也、チームライラの八木孝紀、ROTEXの矢野千里、米山奨学部門の米山学友会、何玉翠ら青少年各部門の学友代表から活動状況のプレゼンテーションがあり、ソウル国際大会ヤング・リーダーズ・サミット(YLS) David Chang実行委員長(RID3650ソウルRC)から世界大会出席へのアピール、高島PG／第3ゾーンARPICの講評、松本GEの閉会挨拶で進められました。

第2660地区のロータリー学友は、国際親善奨学生(1957～2012) 509名、研究グループ交換(GSE)(1968～2012) 150名、財団グローバル奨学生(2013～) 4名、ロータリー平和フェローシップ1名、青少年交換288名、多くのローターアクト(1968～)、インターアクト(1975～)、RYLA(1999～)、そして米山奨学生(1962～) 902名がいます。

今後、学友との協力の機会(講演、プロジェクト参加、ロータリークラブ入会、財団への寄付)を探るほか、ロータリーの活動に参加してもらうよう、皆様にはご支援をよろしくお願いいたします。



養護施設の児童を招いてのクリスマス会

東大阪中央RC
会長

三木 武志

2015年12月12日土曜日、ホテルセイリユにて恒例のクリスマス会を行いました。

恒例と言っても、今回は会員と家族のクリスマス会ではなく、当クラブが所在する東大阪市にある児童養護施設公德学園の子どもたち50名と先生方をお招きして、楽しく意義あるクリスマス会を行いました。

様々な事情で、施設にいる子どもたちが、お腹いっぱい大好きな美味しいものを食べ、バルーンパフォーマー・シュウさんのバルーンパフォーマンスで大い

に盛り上がり、プロのマジシャンのフーガ&はるかによるマジックショーで驚き、サンタと少し高齢のトナカイさんたちが届けるプレゼントで大変喜んで頂きました。

しかし、子どもたちや先生方もさることながら、彼らの笑顔を見て、私たちクラブのメンバーが一番喜ぶことができたクリスマス会でした。地域に良いことをする、というロータリーの奉仕の精神がこのような生かされた素晴らしいひと時でした。



地区大会 実行委員長 報告

地区大会実行委員会
実行委員長

松澤 佑次

(大阪RC)

本年度地区大会は、水野正人RI会長代理ご夫妻をお迎えし開催いたしました。地区内81各クラブから多数の会員の皆様にご出席をいただき、また、地区内元役員をはじめ、北は北海道、南は九州まで全国各地各ガバナーの皆様にも、ご家族の皆様と共に多数ご出席賜り、誠にありがとうございました。

今回の地区大会は、初日となる12月4日(金)、東京で国際ロータリーの行事「ロータリー研究会」などが執り行われたことから、従来の1日目の午後からの行事を省き、夕刻からの「水野正人RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会」で幕を開けました。

また、大会2日目の12月5日(土)も、初日に行われていた「家族のつどい」に変えて、午前中のクラシックコンサートからの始まりとなり、例年とは異なるスケジュールとなりました。

今回の企画には立野純三ガバナー、吉川秀隆大阪RC会長、更家悠介地区大会幹事をはじめ多数の委員の皆様と相談し、関西活性化を目指し「大阪・関西」を強調するコンセプトを表に出すことに留意しました。例えばRI会長代理歓迎晩餐会では、大阪産の食材を用いたフランス料理を河内産ワインでの提供、またエンターテインメントには関西二期会の皆様によるオペレッタなどを楽しんでいただきました。

そして、翌日のコンサートでは、当クラブゆかりの

上野製菓様がサポートしている小菅 優のピアノ、庄司紗矢香のヴァイオリン演奏という世界的な音楽家ご兩人による夢のデュオが実現しました。地区大会会場の大阪国際会議場メインホールに於いて、午前11時から開会にも拘わらず、1500人を超えるご参加をいただきました。このコンサートには会員ご家族・招待青少年にも多数ご参加いただきました。

昼食は、会場内での「高麗橋・本吉兆」謹製のお弁当でしたが、実行委員・皆様のご努力下、1500個のお弁当の袋詰め準備と食後の片づけに混乱もなく、午後の式典にスムーズに移ることが出来ました。

立野年度の活動の場となる式典では、RIラビンドラン会長の方針をわかりやすくした立野ガバナーの「変革を! ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を」について具体的な方針が述べられ、水野RI会長代理からもRIの方針を紹介され、また例年通り各委員会の報告がなされました。

続いて、今回の「大阪・関西」活性化の趣旨に則った企画として、本席(ほんじょ) 佑京都大学名誉教授と岸本忠三大阪大学名誉教授による「関西発の医療イノベーションー最先端研究から創薬へ」と題した、究極の職業奉仕のシンポジウムを企画しましたが、お二人から、世界でも類を見ない世界的基礎研究から、癌や免疫難病の特効薬を自ら開発され、既に多くの患者さんの治療に役立てている経験を語っていただき、聴衆の皆様に感銘を与えていただきました。

この充実した2日間の地区大会にご出席いただいた皆様はもちろん、企画・準備・運営あたり、ご助言をいただいた先達の皆様、及び実行委員の皆様、心から感謝いたしまして、実行委員長の報告とさせていただきます。





コーディネーターニュース 日本ロータリー100周年に向けて

第2ゾーン
ロータリーコーディネーター

金杉 誠
(横浜西RC)

日本のロータリーは1920年10月、東京ロータリークラブが誕生したことに端を発します。

初代会長は米山梅吉氏、幹事は福島喜三次氏が選ばれましたことは、皆様良くご承知のことと思われます。従いまして東京オリンピックの年2020年に、私たち日本のロータリーは100周年を迎えることになりました。

もう既にロータリーの友では「100周年記念誌編纂委員会」が神崎正陳委員長の下立ち上がっておりますし、「日本のロータリー 100周年委員会」も北清治準備委員長（直前RI理事）の下、東京ロータリークラブとの打ち合わせ等の活動を開始しております。

勿論100周年に向けて日本のロータリー活動を一段と活性化することが、私たちロータリアン一人一人に課せられた最大の課題であることは言うまでもありません。

そのような趣旨で、昨年12月に杉谷RI理事が召集され、ラビンドランRI会長はじめとして世界と日本のシニアリーダーが集まって、東京で開催されました。ロータリー研究会に於きましても、第1セッションで「日本のロータリー 100周年に向けて」と言うパネルディスカッションが開かれました。

このセッションでは北直前理事がモデレーターを務められ、共に3年目のコーディネーターであります、第1ゾーン岩渕RRFC、第3ゾーン岩永RPICそして私がパネリストを務め、それぞれのコーディネーターから見た現状の課題と提言を、90分間に亘ってお話をさせて頂く機会を頂戴しました。

冒頭、北モデレーターから「2010年以来RI理事会

は、ロータリーの戦略計画を掲げております。ロータリーがこれからもダイナミックな組織でありつづけ、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのがロータリーの戦略計画です。ロータリー躍進の担い手となるのはクラブであります。クラブや地区の活性化の手法として示されたものです。」との戦略計画の明快なご説明がございました。

それを受けまして私たちが現状の課題について発言したのち、北モデレーターが2020年までの5年間で、日本のロータリー活性化のためにどう使うかの重要性や、あくまで主役であるロータリークラブが活性化する為に、コーディネーターや地区からの支援、RIのリソースやツールの活用などによって、クラブが未来への計画を立て、新しい手法を取り入れ、活発な奉仕活動を実践することの重要性について触れられました。

発表が終わったのち、ラビンドランRI会長に呼び止められ、会長の部屋で杉谷理事や近隣諸国の理事も入れて、1時間近くに亘って意見を求められました。RI会長の日本のロータリーに対する関心の深さを改めて思い知らされた次第です。

私たち日本のロータリアンが、今後どのように戦略計画を実行していくかについては、世界中のロータリアンが注目しているわけですので、しっかりと結果を出していかないといけないとつくづく思いました。皆様方の一段のご理解とご協力をお願いいたします。

ご興味のある方は、研究会の報告書が後日各ガバナー事務所の送られると思いますので、ご覧いただければ幸いです。



ロータリー財団

年次基金寄付目標達成に向けて御協力への御願い

地区財団委員会
資金推進小委員会 委員長

四宮 孝郎

(大阪西南RC)

ロータリー財団の年次基金寄付は、我々ロータリーが「世界で・地元で よいことをする」為の財源

です。今年度も日本のロータリーは、EREY (Every Rotarian, Every Year) という標語のもと、会員一人当たり年間\$150の寄付を御願ひしています。

当地区でも同様の目標を掲げておりますが、地区内には\$100に満たないクラブが見られ、今年度は特に\$100ドル未満の寄付クラブを無くすることが優先目標です。どうか今一度、2015年7月～2016年1月のご自身のクラブの寄付実績を御認識頂き、目標達成にご協力を賜りますよう御願ひ申し上げます。

「クラブ別年次基金寄付一覧」

クラブ名	7月期 初会員 数	クラブ 平均	年次寄付	クラブ名	7月期 初会員 数	クラブ 平均	年次寄付	クラブ名	7月期 初会員 数	クラブ 平均	年次寄付
茨木西	26	\$332	\$8,642	吹田西	46	\$136	\$6,240	大阪天王寺	57	\$65	\$3,678
八尾中央	16	\$285	\$4,559	大阪御堂筋本町	55	\$134	\$7,390	大阪アーバン	32	\$64	\$2,058
大阪中之島	31	\$277	\$8,573	大阪東	124	\$122	\$15,132	大阪イブニング	13	\$63	\$825
大阪西南	97	\$200	\$19,400	吹田江坂	32	\$121	\$3,875	枚方	44	\$61	\$2,700
大阪大淀	35	\$191	\$6,688	摂津	33	\$121	\$3,983	豊中	42	\$50	\$2,080
大東中央	27	\$188	\$5,083	大阪西北	47	\$119	\$5,580	交野	34	\$40	\$1,372
くずは	47	\$179	\$8,400	千里	32	\$118	\$3,783	守口イブニング	25	\$40	\$1,000
大阪城北	51	\$178	\$9,080	大阪梅田東	35	\$115	\$4,015	大阪鶴見	31	\$39	\$1,221
大阪船場	38	\$170	\$6,460	大阪東南	32	\$112	\$3,575	香里園	16	\$35	\$567
大阪難波	52	\$167	\$8,687	大阪柏原	30	\$111	\$3,343	池田	35	\$25	\$875
大阪咲洲	16	\$166	\$2,650	豊中南	22	\$107	\$2,350	大阪北梅田	59	\$16	\$920
大阪うつぼ	34	\$163	\$5,555	大東	40	\$103	\$4,125	大阪中央	52	\$11	\$575
大阪	261	\$160	\$41,690	茨木	28	\$101	\$2,833	池田くれは	38	\$0	\$0
八尾東	27	\$160	\$4,308	大阪リバーサイド	30	\$100	\$3,000	門真	27	\$0	\$0
東大阪みどり	24	\$158	\$3,800	大阪城南	48	\$100	\$4,790	守口	39	\$0	\$0
大阪心斎橋	36	\$158	\$5,700	大阪城東	41	\$98	\$4,000	寝屋川	42	\$0	\$0
大阪堂島	27	\$156	\$4,220	高槻	49	\$89	\$4,359	大阪東淀ちゃやまち	29	\$0	\$0
東大阪西	24	\$155	\$3,708	大阪天満橋	58	\$88	\$5,095	大阪みおつくし	24	\$0	\$0
大阪フレンド	28	\$150	\$4,200	大阪大手前	37	\$85	\$3,160	大阪ネクスト	20	\$0	\$0
大阪そねざき	42	\$150	\$6,300	豊中千里	36	\$84	\$3,042	大阪帝塚山	47	\$0	\$0
高槻東	36	\$150	\$5,400	高槻西	20	\$81	\$1,627	大阪梅田	28	\$0	\$0
大阪南	159	\$149	\$23,767	箕面	27	\$80	\$2,167	大阪ユニバーサルシティ	34	\$0	\$0
大阪北	186	\$149	\$27,700	新大阪	31	\$79	\$2,462	四条畷	4	\$0	\$0
大阪西	86	\$148	\$12,700	東大阪中央	29	\$76	\$2,200				
吹田	62	\$147	\$9,116	箕面千里中央	24	\$75	\$1,800				
八尾	54	\$146	\$7,904	茨木東	38	\$75	\$2,850				
大阪淀川	27	\$141	\$3,809	大阪平野	36	\$72	\$2,588				
東大阪東	60	\$137	\$8,202	千里メイプル	22	\$72	\$1,576				
東大阪	76	\$136	\$10,359	大阪なにわ	29	\$71	\$2,059				

2015-16年度 (2016.1.10現在)

7月期初 会員数	地区平均	地区 年次寄付合計
3,568	\$114	\$407,530



ロータリーの友便り

ロータリーの友
地区代表委員

庄野 晋吉 (大阪RC)

(1)ロータリーの友・1月号推奨記事 ※推奨記事順 【3ページ】

まず、今月のRI会長メッセージです。

今月もラビンドランRI会長は、ヒンズー教の教えを紐解いて、奉仕の真髄を指摘しておられます。2人の聖者と1人の学生の対話を通して、弱者である学生の主張を大事にしようと、呼びかけておられます。宗教と政治には関与しないことが謳われているロータリーですが、多神教を是とする我々日本人には、理解出来る教えを説いて「世界へのプレゼントなろう」と訴えておられます。しかし、キリスト教やイスラム教など一神教を信じている人々には、少し判り難い話の様に思えます。「日々目にし、共有しているロータリーは地元色が濃いものです。そのような中で、より広い視野や奉仕の真の意味を見失うのはたやすいことです。」という言葉には深い意味を感じます。そして、このRI会長メッセージのテーマ「あなたの影響力を増やしましょう」に繋がっているのです。

【7～13ページ】

今月は「職業奉仕月間」ですから、関連記事が特集されています。

まず2590地区の取り組みですが、教職員の皆様に職業体験学習をしていただく取り組みです。これは大変に大事なことで、毎年多くの地区で実施している、中学生の職業体験学習を先生方にも体験して頂いて、教職しか経験されていない方に我々の職業を知って頂くと共に、生徒達が何を学んでいるかを知って頂く取り組みです。われわれ2660地区でも教職員の皆様に、実業を知って頂く事は、大変大事なことでと思います。病院、ホテル、飲食店、百貨店、などで一部のクラブで取り組んでいます。実際に経験された先生方の感想は、非常に高い評価でしたが、

どの学校にも反対される先生が1～2名いらっしゃるのが気になります。

次に、東京愛宕ロータリークラブが、地区補助金を利用して実施した高校生の「起業家育成」の取り組みは、日本には少ないと指摘されており、今後日本経済の柱となる「起業家」を沢山育成する大事な取り組みです。われわれの地区でも、高校への出前授業は実施していますが、このテーマはやっていませんので、是非検討したい取り組みです。

また、岡山西南RC、宇部RC、大曲RCが実施しています「高校生の就職模擬面接」は、学校側も生徒達にも役に立つ取り組みであり、成果も出ていると思われます。この取り組みも、ロータリーらしい大事な職業奉仕です。

【30～31ページ】

「よねやまだより」の記事です。

われわれ2660地区・交野ロータリークラブの元会長・安養寺敏彦会員からの報告です。

この記事には大いに驚きました。交野RCが米山奨学生として支援し、近畿大学大学院で博士号を取得して帰国し、その後渡米して外資系製薬会社で働いている中国人・米山学友の「張膚安」さんの話です。

張さんは、米山奨学生終了7年後に突然、交野RCに1000ドルの寄付を申し出られました。それから毎年、交野RCの米谷記念奨学会へ寄付が届けられ、現在までにその総額は150万円を超えたそうです。

つい先年まで、日本からODAをむしり取り、なんの言及もしない中国政府に小生は不満いっぱいでした。しかし、張さんの行為は素晴らしいことです。まだまだ家族を養うことで手いっぱいのはずの若いサラリーマンが、受けた恩義に少しでも報いんと寄付をされていることに驚くと共に、心から称賛を送りたいと思



っています。中国にも、やはり、やはり、素晴らしい人はいます。偏見はやめたいと思わせてくれました。

【62～63ページ】

「友愛の広場」の記事です。12月号でも今月号でもロータリーの友・二神編集長が述べておられます、ロータリーは変わっていく必要があり、常に多様性を良しとして変革していかなばならないと云うことには、納得しています。

今月号の63ページで平塚北RCの山梨会員が記載されています「ロータリーの生きる道」と題する主張は会員減少の難問に際して、あまりふさわしくないロータリアンを増やしたことを反省されておりまして、会員相互の連携が難しくなって「木を見て森を見ず」の弊害を心配されています。増強を推し進めるなら、子クラブ、孫クラブへの拡大も考え、職業分類の原則も大事にして、多様性のある会員構成を図るべきだと記されていることも、良く判ります。

次の前橋東RCの馬場会員の記事は「変わらないために変わり続ける」と題されていますが「職業奉仕」の金看板が色あせてきたことに危惧を示しながら、「誰かを助ける」ということが100年を超えるロータリーの恒常性であるべきと訴えられていまして良く判ります。

ただ、次の千歳RCの福田会員の『「ロータリーの目的」の邦訳を考える』記事ですが、賛成できかねるご意見です。職業を持たない人も会員になれるのだから、「ロータリーの目的」の主文・邦訳「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」という文言を「ロータリーの目的は、意義ある日常活動の根底に……」と職業人でないロータリアンを前提に変更すべきと提案

されています。この件は2660地区からRIに異議ありと申し入れております。

小生は職業を持たない人の入会については、さらなる検討と議論が必要だと考えておりますので、この御意見には賛成できません。

(2)2660地区関連記事

【30～31ページ】

「よねやまだより」

前述の交野RC「寄付に込める思いと願い」

【51ページ】

ロータリーアットワーク ROTARY AT WORK
大阪イブニングRC「史跡・平野環濠跡の清掃」

【57～56ページ】

ロータリー俳壇

大阪心斎橋・・・西村 拓大夫

東 大 阪 東・・・島 顕佑

大阪心斎橋・・・米田 文郎

東 大 阪 東・・・溝畑 洋子

ロータリー柳壇

大 阪 西・・・鴨谷 瑠美子

大阪東淀ちゃやまち・・・小坂克彦

(3)その他注目記事

【34ページ】

「カウボーイ・ロジック」と「西部のおきて」

レイ・クリングスミス財団管理委員長の思いが記載されていますが、ジム・オーウェンが書いた「西部のおきて」が「四つのテスト」に通じる、と述べておられますが、非常に面白いお話です。



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2015年 11月末全国寄付金合計額	712,207,904円	(前年度比330万円増)
第2660地区寄付金合計額	42,546,892円	(前年度比15.12%減)
全国寄付合計トップ10		
1. 第2750地区	79,849,403円	6. 第2590地区 35,652,880円
2. 第2650地区	51,464,234円	7. 第2790地区 29,998,167円
3. 第2770地区	43,343,741円	8. 第2580地区 28,499,700円
4. 第2660地区	42,546,892円	9. 第2690地区 26,775,316円
5. 第2760地区	36,124,050円	10. 第2820地区 24,957,500円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年11月)。

氏 名	回数	クラブ名
竹村 ルミ子	2	茨木東RC
若林 三雄	4	茨木東RC
森本 茂	3	高槻西RC
福田 治夫	13	守ロイブニングRC
田中 弘	1	吹田江坂RC
寺井 正昭	3	吹田江坂RC
木元 良三	3	吹田江坂RC
赤尾 進	3	吹田江坂RC
西山 俊明	5	吹田江坂RC
宮野 恵子	1	摂津RC
望田 成彦	1	摂津RC
西田 景典	1	摂津RC
茶橋 和夫	3	摂津RC
飯室 正樹	3	摂津RC
稲垣 俊文	3	摂津RC
辻井 正房	4	摂津RC
木原 章夫	5	摂津RC
齋藤 勉	1	大阪RC
蔡 明耀	2	大阪RC
川瀬 康平	1	大阪RC
更家 悠介	3	大阪RC
高橋 秀一郎	1	大阪RC
土谷 裕彦	1	大阪RC

氏 名	回数	クラブ名
辻本 憲三	23	大阪RC
松井 圭子	1	大阪アーバンRC
吉内 忠春	2	大阪フレンドRC
向井 哲己	1	大阪咲洲RC
小林 和由	2	大阪咲洲RC
宝上 富之	3	大阪咲洲RC
河部 悦子	3	大阪咲洲RC
成山 肇	4	大阪咲洲RC
荒石 義一郎	7	大阪咲洲RC
中尾 吉計	1	大阪城南RC
尾崎 敬則	3	大阪城南RC
内藤 喬皓	4	大阪城南RC
瓦谷 勝	1	大阪西南RC
成田 博美	1	大阪西南RC
賛田 淳子	1	大阪西南RC
一尾 晋示	2	大阪西南RC
上田 直樹	3	大阪西南RC
小野 一郎	4	大阪西南RC
梅本 禎親	5	大阪西南RC
四宮 孝郎	7	大阪西南RC
近藤 治郎	6	大阪西北RC
中村 修	1	大阪天満橋RC
高松 貞彦	5	大阪天満橋RC

氏 名	回数	クラブ名
石田 道夫	5	大阪天満橋RC
川本 浩	5	大阪天満橋RC
鎌田 充生	7	大阪天満橋RC
早川 清一郎	10	大阪柏原RC
笠井 和憲	1	大阪柏原RC
藤江 博	1	大阪柏原RC
笠井 靖彦	2	大阪柏原RC
林 芳繁	7	大阪柏原RC
高地 健	2	大阪淀川RC
白方 誠彌	5	大阪淀川RC
杉本 忠博	7	大阪淀川RC
中嶋 啓文	1	大東RC
大東 弘	3	大東RC
松原 清一	3	大東RC
小川 芳男	3	大東RC
中 恒夫	3	大東RC
藤本 和俊	4	大東RC
大川 真一郎	4	大東RC
樋口 秀和	5	大東RC
松尾 汎	2	八尾中央RC
河崎 守男	4	豊中千里RC
樽井 郁夫	4	豊中千里RC

■米山功労法人 次の方に米山功労法人の称号が贈られました(2015年11月)。

法人名	法人責任者	クラブ名	回数
(株)アイドマ	岩本 潤三	大阪大淀RC	5

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年11月)。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
茨木東RC	20	大阪咲洲RC	9	大阪天満橋RC	55	大東RC	36
大阪RC	118	大阪西南RC	76	大阪梅田東RC	16	東大阪東RC	45
大阪アーバンRC	2	大阪大淀RC	36				



■ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年11月)。

氏 名	クラブ名
諏訪 博子	大阪中央RC
乾 文武	大阪難波RC
岡西 豊博	大阪難波RC
吉村 一成	大阪難波RC
井上 敬策	大阪北RC
松島 裕治	大阪北RC
西田 隆郎	大阪北RC

氏 名	クラブ名
大西幸士郎	大阪北RC
阪口 春男	大阪北RC
前田 豊	大阪心斎橋RC
西宮 祥行	大阪心斎橋RC
澤田 太郎	大阪心斎橋RC
中村 修	大阪天満橋RC
林 紀夫	大阪RC

氏 名	クラブ名
井戸 剛	大阪RC
岡島 正幸	大阪RC
佐々木秀樹	大阪RC
高江洲文雄	大阪RC
銭高 丈善	大阪RC
西村 元秀	吹田西RC

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年11月)。

氏 名	回数	クラブ名
宮里 唯子	8回目	茨木西RC
福田 治夫	4回目	守口イブニングRC
奥 公男	1回目	大阪イブニングRC
たかまつしんご	2回目	大阪咲洲RC
山村 哲也	2回目	大阪咲洲RC
荒石 義一郎	6回目	大阪咲洲RC
遠田 義昭	7回目	大阪城南RC
吉田 了	4回目	大阪中之島RC
北田 好文	1回目	大阪難波RC
橋本 崇志	1回目	大阪北RC
益田 哲生	1回目	大阪北RC
酒井 朋久	1回目	大阪北RC
仙田 恒夫	1回目	大阪北RC
清水 雄一郎	1回目	大阪北RC
栗本 友和	2回目	大阪北RC
松岡 忠幸	2回目	大阪北RC
吉田 邦男	2回目	大阪北RC
池田 喜八郎	3回目	大阪北RC
河村 禧郎	3回目	大阪北RC
河田 一彦	3回目	大阪北RC
鴻池 一季	3回目	大阪北RC
五味 千秋	1回目	大阪心斎橋RC
藤澤 肇	2回目	大阪心斎橋RC

氏 名	回数	クラブ名
小嶋 秀夫	3回目	大阪心斎橋RC
重里 国麿	3回目	大阪天満橋RC
南川 和茂	6回目	大阪天満橋RC
清水 美溥	6回目	大阪西RC
平澤 範雄	1回目	大阪RC
神足 泰弘	1回目	大阪RC
香西 喜八郎	1回目	大阪RC
吉本 晴之	1回目	大阪RC
土井 洋三	2回目	大阪RC
黒田 章裕	2回目	大阪RC
笹倉 敏彦	2回目	大阪RC
早嶋 茂	3回目	大阪RC
嘉納 秀一	3回目	大阪RC
吉川 秀隆	3回目	大阪RC
塩野 秀作	4回目	大阪RC
上野 昌也	6回目	大阪RC
橋本 徹也	1回目	吹田西RC
高橋 貞夫	2回目	豊中千里RC
樽井 郁夫	3回目	豊中千里RC
岩本 洋子	2回目	豊中RC
片岡 基博	3回目	八尾中央RC
松下 和彦	4回目	八尾中央RC

■ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2015年11月)。

氏 名	クラブ名
川村 弘和	守口RC
木村 新一	大阪リバーサイドRC

氏 名	クラブ名
山本 喬一	大阪天満橋RC
平澤 範雄	大阪RC

氏 名	クラブ名
上本 博	吹田RC



文庫通信 (340号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ◎ロータリー精神・Fire-Side Meetingで学ぶ 塚原房樹 2015 1p (D.2510月信)
- ◎ついにやって来た職業奉仕の終焉 塚原房樹 2015 3p (D.2510月信)
- ◎倫理運動としてのロータリー 三木 明 2015 1p (D.2680月信)
- ◎心を育て、人を育てるロータリー 三木 明 2015 1p (D.2680月信)
- ◎国際ロータリーが期待するロータリークラブ像
松宮 剛 2015 14p (D.2670地区大会記録)
- ◎中華民国扶輪米山會報告
林維宏 2014 1p (第四回台日国際扶輪親善會日台ロータリー親善会議)
- ◎人間の『いのち』を考える～生命倫理学、人類遺伝学、遺伝臨床の立場から
千代豪昭 2015 20p (D.2670・2680RYLAセミナー報告書)
- ◎いのち～つながりの中で存在する“いのち”
山口 徹 2015 20p (D.2670・2680RYLAセミナー報告書)
- ◎リーダーの心 深川純一 2015 14p (D.2670・2680RYLAセミナー報告書)

[以上申込先：ロータリー文庫]

【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

建築金物金属製品製造・販売
株式会社 ユニオン

代表取締役社長 **立野 純三**
(大阪RC)
2015-16 RI 2660地区ガバナー
〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22
TEL (06)6532-3188
<http://www.artunion.co.jp/>

映像コミュニケーション
株式会社 エキスプレス

代表取締役会長 **大富 國正**
(大阪西RC)
IM 第5組ガバナー補佐
〒530-0047 大阪市北区西天満6-3-16
TEL (06)6315-3100 FAX (06)6315-3180
<http://www.express.co.jp/> ☒ otomi@express.co.jp

IM第1組ガバナー補佐

野村 正勝
(箕面千里中央RC)

我が国初の弁護士法人・弁護士数58名
弁護士法人 淀屋橋・山上合同

業務執行社員 **松川 雅典**
(新大阪RC)
IM 第6組ガバナー補佐
〒541-0041 大阪市中央区北浜3-6-13 日土地淀屋橋ビル
TEL (06)6202-8666
<http://www.yglpc.com> ☒ m-matsukawa@yglpc.com

IM 第2組ガバナー補佐

新井 清
(吹田西RC)

茶道武者小路千家官休庵

家元教授 **佐伯 良一 (江南斎)**
(大阪心斎橋RC)
IM 第7組ガバナー補佐
〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-5-4
TEL (06)6771-3420
☒ s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp

有限会社 岩本

取締役 **岩本 静江**
(大東中央RC)
IM 第3組ガバナー補佐
〒574-0014 大東市寺川4-1-32
TEL (072)872-0072
☒ shizuiwamoto@yahoo.co.jp

高級時計 販売・買取
有限会社 ジョイア

会長 **境 高彦**
(大阪城南RC)
IM 第8組ガバナー補佐
〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-8-6
TEL (06)6211-1715
<http://www.gioia.co.jp>

株式会社 ウメザワ

取締役会長 **梅澤 喜八郎**
(東大阪西RC)
IM 第4組ガバナー補佐
〒541-0055 大阪市中央区船場中央1-3-2-307
TEL (06)6264-0044
☒ umezawa@omez.co.jp

株式会社 福田幸

代表取締役 **福田 治夫**
(守ロイブニングRC)
米山奨学委員会 委員長
〒570-0053 守口市高瀬町4-5-12
TEL (06)6991-2753



Be a gift to the world

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。
掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	立野 純三
地区代表幹事	樋口 信治
地区副代表幹事	津江 明宏
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



ガバナー事務所に会議室を併設しております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL: 06-6264-2660 FAX: 06-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL: +81-6-6264-2660 FAX: +81-6-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp